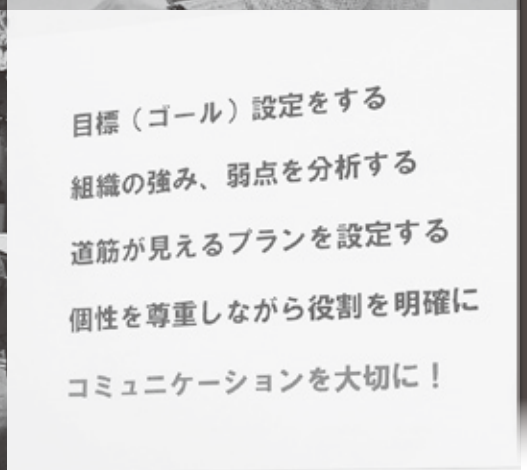
群馬県中小企業団体事務局長会 冬季研修会



群馬県中小企業団体事務局長会（津久井真次会長）は、平成30年12月14日、高崎市・ホテルメトロポリタン高崎において、冬季研修会を開催した。

講師は、元ラグビー日本代表の三宅敬氏。現在は、特定非営利活動法人ワイルドナイツスポーツプロモーション代表理事として、ラグビー教室を主催するほか、ラグビーに関するイベントを全国的に開催するなど、ラグビーの普及活動に尽力している。当日は「ラグビーから学ぶ強い組織の創り方」をテーマに、講演を行った。

三宅氏は、強い組織を創るためには、「明確な目標設定と行動の見直しが重要」と述べた上で、行動を見直す際のポイントとして①強みと弱みの分析、②プランニング、③コミュニケーションスキルの3つを挙げ、それぞれ解説を行った。

★強みと弱みの分析

どのような組織にも「強み」と「弱み」が存在する。強みと弱みを分析したうえで、「強み」を伸ばすことが強い組織を創る秘訣である。強みを伸ばすことで弱みも埋めることができる。

★プランニング

ゴールから逆算してプランを立てることが大切である。その際、ゴールまでの道筋が見えるようにプランニングすることが秘訣。道筋が見えることで、次への行動が明確になりモチベーションを維持することができる。

★コミュニケーションスキル

コーチ（上司）はプレーヤー（部下）一人ひとりの個性を尊重し、役割を明確化するとともに、円滑なコミュニケーションに努めることが大切である。お互いに発言しやすい場を設け、一方的ではなく双方向のコミュニケーションを心掛けることで、コーチとプレーヤーとの間に信頼関係が生まれ、組織は強くなる。

◆　◆　◆

研修会終了後、講師の三宅氏も交えて懇親会を開催した。はじめに津久井会長が挨拶を行い、品川廣幸副会長の乾杯の発声により開宴。終始和やかな雰囲気の中、会員相互の交流・懇親が深められ、盛会裡に終了した。